

1. 医療保険者別特定健康診査(40~74歳)結果(H27年度)

(1) 医療保険者別年齢構成

○ は割合の高い保険者

	受診者数	40~64歳		65~74歳	
		人数	割合	人数	割合
共済組合※	1,326	1,311	98.9%	15	1.1%
協会けんぽ	6,709	6,079	90.6%	630	9.4%
国保	4,918	1,512	30.7%	3,406	69.3%
合計	12,953	8,902	68.7%	4,051	31.3%

※共済組合：岐阜県市町村職員共済組合、公立学校共済組合、地方職員共済組合

共済組合と協会けんぽは40~64歳のデータが9割以上、国保は65~74歳のデータが約7割を占めています。

(2) 血圧の重症度分類

○ は割合の高い保険者

	血圧測定者	正常		保健指導判定値		受診勧奨判定値					
		正常		正常高値		I度		II度		III度	
		130/85未満		130~139/85~89		140~159/90~99		160~179/100~109		180/110以上	
	A	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
		B	B/A	C	C/A	D	D/A	E	E/A	F	F/A
共済組合	1,326	928	70.0%	167	12.6%	150	11.3%	70	5.3%	11	0.8%
協会けんぽ	6,709	3,864	57.6%	1,407	21.0%	1,034	15.4%	307	4.6%	97	1.4%
国保	4,918	2,643	53.7%	1,140	23.2%	892	18.1%	213	4.3%	30	0.6%
合計	12,953	7,435	57.4%	2,714	21.0%	2,076	16.0%	590	4.6%	138	1.1%

医療保険者別に見ると、I度高血圧では国保の割合が、II度高血圧では共済組合の割合が、III度高血圧では協会けんぽの割合が高くなっています。若い年代の加入者が多い医療保険者に重症の方がいます。

(3) HbA1cの重症度分類

○ は割合の高い保険者

	HbA1c測定者	正常		保健指導判定値		受診勧奨判定値					
		5.5以下		5.6~6.4		6.5~6.9		7.0~7.9		8.0以上	
		5.5以下		5.6~6.4		6.5~6.9		7.0~7.9		8.0以上	
		5.5以下		5.6~6.4		6.5~6.9		7.0~7.9		8.0以上	
	A	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
		B	B/A	C	C/A	E	E/A	F	F/A	G	G/A
共済組合	470	219	46.6%	231	49.1%	9	1.9%	9	1.9%	2	0.4%
協会けんぽ	4,698	2,830	60.2%	1,615	34.4%	110	2.3%	97	2.1%	46	1.0%
国保	4,918	2,705	55.0%	1,936	39.4%	165	3.4%	79	1.6%	33	0.7%
合計	10,086	5,754	57.0%	3,782	37.5%	284	2.8%	185	1.8%	81	0.8%

医療保険者別に見ると、HbA1c6.5~6.9では国保の割合が、HbA1c7.0以上では協会けんぽの割合が高くなっています。

(4) LDLコレステロールの重症度分類

○ は割合の高い保険者

	LDL測定者	正常		保健指導判定値		受診勧奨判定値					
		~119		120~139		140~159		160~179		180以上	
		~119		120~139		140~159		160~179		180以上	
	A	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
		C	C/A	D	D/A	E	E/A	F	F/A	G	G/A
共済組合	1,326	551	41.6%	341	25.7%	225	17.0%	137	10.3%	72	5.4%
協会けんぽ	6,709	2,962	44.1%	1,664	24.8%	1,140	17.0%	580	8.6%	363	5.4%
国保	4,918	2,231	45.4%	1,282	26.1%	805	16.4%	383	7.8%	217	4.4%
合計	12,953	5,744	44.3%	3,287	25.4%	2,170	16.8%	1,100	8.5%	652	5.0%

医療保険者別に見ると、140以上では共済組合と協会けんぽの割合が高くなっています。

2. 生活習慣の状況（H27 年度）

○ は国保より明らかに悪い数値のもの

	飲酒量※1		運動習慣※2				成人喫煙率
	男	女	30～64歳		65歳以上		
			男	女	男	女	
市全体※3	12.3%	9.4%	15.3%	9.9%	45.1%	42.9%	21.0%
国保	11.8%	6.4%	26.5%	22.3%	43.1%	41.8%	13.2%

※1 飲酒量とは、1日当たりの純アルコール摂取量 男性 40g 以上、女性 20g 以上の人の割合

※2 運動習慣とは、30分 週2回以上の運動を1年以上継続している人の割合

※3 市全体とは、国保 30歳代健診、国保・協会けんぽ・共済組合の特定健診、後期高齢健診 合計 13,877人のデータ

市全体の飲酒量割合を見ると、女性が9.4%と国保より3%高くなっています。

市全体の運動習慣割合を見ると、30～64歳は男性が11.2%、女性が12.4%国保より低くなっています。

市全体の成人喫煙率を見ると、国保より7.8%高くなっています。

3. 今後の課題

- ・高血圧、HbA1c、LDL コレステロールのいずれの重症度分類を見ても、若い年代が加入している医療保険者に重症の割合が高い状況があります。今後、協会けんぽなどの医療保険者や商工会議所などと連携をする中で、働き盛りのハイリスクの方に受診勧奨や生活改善ができるシステムの構築が必要と考えています。
- ・運動習慣を見ると、若い世代に運動継続者が少ないことから、気軽に運動に取り組めるような、企業への働きかけや仕組みづくりが必要と考えています。
- ・成人喫煙率を見ると、市全体は21.0%でした。JT(日本たばこ産業株式会社)による全国たばこ喫煙者率調査結果(H27年)は19.9%であり、全国に比較して高い状況がありました。今後も、自治会集会施設への働きかけの継続や、健康増進法改正(見込み)に伴う受動喫煙防止対策の推進をしていきます。